



# 河小だより

四日市市立河原田小学校  
第13号 2018. 11.13



## ★公開授業研究会開催！（10／27）★

10月27日（土）に公開授業研究会を行いました。市内・県内外から100名近くの参加者がありました。1、2時限目が全ての学級の公開授業、3時限目が6年B組の体育科の提案授業でした。私たちが目指す授業は、一人残らず子どもたちが夢中になって学びに没頭する授業です。その中で、高いレベルの課題に挑戦し、一人だけの力ではなく、友達とともに課題解決に立ち向かう姿が存分に授業の中に表れることが河原田小の目指す授業です。

私たちが授業で大切にしていることの一つに「分からないことがいえる」「自分が納得できるまで聴く」「相手が納得するまで教える」ということがあります。このように考えると、本校の子どもたちは、まず、学級の仲間から「得る」ことが保障されています。そして、仲間に「与える」に応えようとしています。それは結局、お互いに貢献し合っているということです。相互の貢献には、「感謝」という感情が満ち溢れます。そんな子ども達って素敵だな、と日々、思っています。その姿が、授業だけでなく、学校生活のすべての中で見ることであればいいな、とも日々、思っています。まだまだ道半ばですが…。子どもたちは、授業の中での姿を、授業以外の時間、例えば、清掃活動、給食の時間、休み時間の友達との交流の時間に見せているとは言い切れません。今後も、その点に注視しつつ、教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。

## ★修学旅行！（11／6，7）★

11月6日、7日に、京都市の金閣寺、二条城、銀閣寺、東山区班別分散学習、西宮市のキッザニア甲子園へ行ってきました。子どもたちは、金閣寺のきらびやかな外観、二条城の鶯張りの廊下及び精緻な欄間、銀閣寺の白砂で作りに上げられた銀沙灘や向月台に興味津々でした。また、初めての試みである東山区班別分散活動は、子どもたちだけのグループで東山区の史跡・名所を巡る活動です。迷子にならないか、事故に遭わないか、様々な心配事はあったのですが、それは杞憂でした。しっかりと規律ある活動ができたことに感心させられました。東山区には、知恩院、青蓮院門跡、円山公園、八坂神社・八坂の塔、高台寺、清水寺、建仁寺、長樂寺といった有名な寺院・公園があります。また、祇園の古い町並みや二年坂・三年坂の景観を楽しめます。そして、清水坂での買い物は、班別活動での一番の楽しみでしょう。「現場」に足を運び、「現物」を見て、「現実」を知ることは、子どもたちにとっても貴重な体験です。今年の修学旅行は、自分たちの力だけで成し遂げました。とても値打ちあることだと思います。キッザニア甲子園では、将来のキャリアを見据えて、自分の興味・関心のある職業を体験するために、仲間とともに職業体験をしていました。一人で行動する子ども、仲間と行動する子ども、様々な形で体験をしていました。どんな場面でも、生き生きと楽しそうに活動している姿が印象的でした。これこそ、主体的な体験活動と言える姿ではないかと感心しました。一人で行動することもあっていいと思います。「今、自分は何をする」という目的をしっかりと持って活動することが最も大切なことです。そういう意味ではキッザニアでは子どもたち一人ひとりが主体的に学んでいたと思います。その中でも、清水坂が観光客で込み合う中、班でまとまって行動できたことに感心しました。規律ある集団行動、社会のルールを守るという点では、本当に頑張っていました。子どもたちは、充実した2日間を過ごしたことと思います。

帰校時、多くの保護者の皆さんが時刻通りに迎えに来てくれたことにより、すべての子どもたちが、スムーズに、そして早く帰途につくことができました。ご協力に感謝いたします。また、手前味噌ですが、職員が校舎に明かりをともし、6年生の帰りを迎えてくれたことにも喜んでいきます。

『子どもと教師と保護者で創る学校』という感じがした一時でした。

